

「体験型 大規模観光果樹園（仙台市荒浜地区）」 開業時期変更について（2021年3月）

仙台ターミナルビル株式会社（代表取締役社長：松崎哲士郎）は、2018年春より仙台市が主導する東日本大震災からの復興事業である「仙台市東部沿岸部の集団移転跡地の利活用事業」に参画し、荒浜地区で「体験型 大規模観光果樹園」を2020年秋開業予定で準備してまいりました。

しかしながら、世界的な新型コロナウイルス感染拡大に伴う建設資材納入遅れなどの影響があり、開業時期を2021年3月に変更することにしました。

なお全体11haの中で約4.5haの土地（整地した圃場）にブドウやナシ、リンゴなど4,700本の果樹苗の定植を終え、現在、3.4haを土壤改良中で、今後そこに7,300本の果樹苗とイチゴハウスへ14,000株（2,000㎡）を定植する予定です。これから、レストラン・直売所・園内シンボルオブジェ建設に着手するなど、現時点での準備は順調に推移しております。

<概要>

- 1 所在地・面積 仙台市若林区荒浜地区（住宅移転跡地） 約11ha
- 2 事業内容
(1) 観光果樹園事業 (2) 加工体験・6次産業化支援事業 (3) 販売・飲食・各種イベント事業 (4) 貸農園事業
- 3 栽培品目
ブルーベリー、ブドウ、イチジク、梨、リンゴ、キウイ、スグリ類、イチゴ 9品目 97品種



※本プレスリリースは、2020年6月1日（月）時点の情報です。今後、変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。

<お問い合わせ先>

■仙台ターミナルビル株式会社 観光農業部
担当：渡部、朝日田、設楽
TEL:022-390-0770 FAX:022-390-0850